

新型コロナウイルス感染症の

影響を受ける **町内事業者** の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症対策支援 相談窓口を設置しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で地域経済に大きな打撃を与えています。その影響を鑑み熊野町商工会では緊急対策として『新型コロナウイルス感染症対策支援相談窓口』を設置します。国においても実質無利子融資制度、セーフティネット、各種補助金、助成金、給付金など様々な経済対策が打ち出されていますが、申請や手続き方法など分からないことが多く戸惑っておられる方も多く考えています。ぜひ、この支援相談窓口を活用し、一緒にこの難局を乗り越えましょう！

対象者：熊野町商工会地域の中小・小規模事業者

開催場所：熊野町商工会会議室（熊野町中溝 4-17-13）

経営・金融（融資制度・補助金申請支援）、
労働関係（雇用調整助成金など国の支援制度の周知・手続き支援）等相談

中小企業診断士資格を保有した専門家が金融制度の紹介や必要手続き支援、各種補助金申請支援（事業計画書作成など）についての相談とフォローアップを行います。また労働（従業員の雇用や休業等）に関する相談にも応じます。

対応日：毎週木曜日及び、第1・第3火曜日

対応時間：9時00分～12時00分、13時00分～16時00分

※相談時間の目安は、1回あたり50分ですが予約の状況により、延長も可能。

円滑に相談対応できるように事前に別紙【事前申込書】にご記入いただき、FAXにてご連絡ください。

やむを得ず、希望時間を調整・変更いただく場合のみ商工会から電話等でご連絡させていただきます。連絡がない場合は事前申込書で指定した時間までに商工会にお越しください。

※スケジュール及び対応する専門家は別紙（カレンダー・専門家プロフィール）を参照ください。

※熊野町商工会職員は常時相談に応じます。

お問合せ先：熊野町商工会 TEL 082-854-0216 FAX 082-854-6458

新型コロナウイルス感染症対策支援相談窓口 支援を行う中小企業診断士有資格者等専門家のご紹介



①江川雅典氏 (有限会社エーケンテック代表取締役・中小企業診断士)

中小・零細企業に強い経営コンサルタント。企業経営を実体験しており、現実的・実効的なアドバイスで多くの企業から支持を得ている。特に、独自の財務管理システムを駆使した財務・会計は、わかりやすく使い勝手のよいシステムとして、多くの企業で採用されている。また、機械工学的なアプローチからの新製品開発・既存設備改良も得意としており、現場・経営両面でのアドバイスが可能である。加えて、人材育成にも力を入れており、社員のモチベーションを上げるすべも心得ている。



②古川佐千夫氏 (中小企業診断士)

平成5年に製造工場を中国に設立。米国市場、欧州市場、日本市場の販路を開拓。50代となり経営コンサルタント活動を開始、日本全国でコンサルタント実績を積み重ね、平成29年より広島市に事務所を置き、県内を中心にコンサルティング活動を行う。平成30年7月豪雨災害の復興に向けて中小企業基盤整備機構の復興支援アドバイザーとして活動している。



③金田賢二氏 (有限会社ネットプロント代表取締役・中小企業診断士)

プログラマー、システムエンジニア、食品製造販売新規開拓営業などを経て、WEBシステム、会社経営、営業、システムエンジニア、マーケティングのコンサルタントを行う。広島県商工会連合会や県内商工会、産振興やよろず支援拠点など支援実績も多い。



④西村英樹氏 (中小企業診断士)

通信会社にて経営管理部門に従事。

その後、中央会でモノづくり補助金コーディネーターを務める。経営戦略、財務管理、原価管理、資金繰り、組織構築、人事管理、補助金活用など幅広支援を行う。



⑤鼠家正則氏 (中小企業診断士・社会保険労務士)

自動車メーカーに就職、その後プログラマーとして個人事業を開業。

弁護士法人に就職し雇用関係助成金の申請代行業務を担当するなど、幅広い業務知識を持つ。